

学校だより 第6号

心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成
令和8年6月8日 津市立榊原小学校



蛍が飛び交う、幻想的で美しい季節を迎えました。先日の6月3日は、台風6号の影響により急遽 臨時休校となりました。体育館が避難所として開設され、地域でも木々が大きく傾いていたり川がかなり増水したりしているところもありました。翌朝、登校してきた子どもたちは口々に「川の水が多くて怖かった」「家の中に水が入ってきそうだった」等と少し不安そうに話してくれました。そんな中、全員の笑顔がそろったのを確認できたときには、大きな安心感に包まれました。これから雨の日も多くなりますが、体調を崩さず、毎日を健やかに元気に過ごせるよう、引き続きあたたかく見守っていきたいと思います。

学校環境デーの取組



みなさんの協力をお願いします！

学校で日々コツコツと集めている「くるりんペーパー」。「学校環境デー」の取組の一環として、3・4年生が中心となって「くるりんペーパー強化週間(6/2～11)」を行うことを、一斉下校の前に説明してくれました。「紙」のリサイクルマークがついた空き箱等をたくさん集めると、スタンプが押してもらえ、たまると子どもたちが手作りのプレゼントがもらえるという、素敵なお楽しみ企画です。



何枚あるかな…？



たくさん集めて、もってきたよ！

回収した「くるりんペーパー」は、トイレットペーパーになり、学校に還元されます。資源リサイクル活動を通して、子どもたちや私たち大人の環境への意識が高まるきっかけになれば、うれしく思います。たくさん集まるといいですね。子どもたちの活躍に期待しています！

救命救急法講習会

6月2日(火)

子どもたちの目は 真剣です

プール水泳の開始を間近に控え、本校教員の田口教諭が講師となり、榊原幼稚園・小学校の職員 そして3～6年生の子どもたちが一緒に「救命救命法」を学びました。実際に胸骨圧迫の練習をし、AEDの使い方についての話を聞く子ども



たちの目は真剣そのものです。胸を「1秒に1回、5cm程度の深さ」で押し続けるのは、大人でもかなり体力がいるものですが、子どもたちは「交代します！」と自ら声をかけ合い、協力して取り組んでいました。

あってもならない万が一の事態ですが、救急隊が到着するまでに、「自分たちにできることは何か」を考え、落ち着いて行動できるよ



うになるために、こういった講習会を定期的に受けて実際に経験してみることはとても大切なことです。事故の第1発見者になるかもしれません。教職員と協力しながら、命を救うために大切なことを真剣に受け止め、心に刻んだて学ぶ子どもたちでした。

誘拐防止教室

6月4日（木）

帽子をかぶって、マスクして… サングラスをかけた人は… 不審者かな？では、犬を連れた人は？

1・2年生が誘拐防止教室を行いました。津南警察署の河合さんに来ていただき、「不審者」とはどんな人か、もし、出会った人に対して「変だな」と思ったときにはどうしたらいいのか、DVDを見たり、実際に「いやだー！」と声を出す練習をしたりしました。

①②③④の約束も、子どもたちはちゃんと覚えていました。繰り返し学習し、「おかしいな？」と感じたら判断し、自ら行動できる力を身につけていってほしいです。警察官の方が「地域で、大人の方が見守ることは、子どもの安全にとって大きな力になる」と話されていました。地域の皆様のあたたかなお力添えに感謝しつつ、これからも子どもたちの安全を見守っていききたいと思いました。



榊原温泉田んぼアート 2026

感謝状贈呈式 5月13日（水）
田植え 5月31日（日）

田んぼアート 2026 の図案の原案は、前年度の5年生（現在の6年生）で考えました。5月13日（水）には、榊原みずすまし会を代表して前田公民館長さんより、感謝状と6年生に参加賞をいただきました。今年度の図案のテーマは、「躍動する白馬」です。

そして31日は、いよいよ田植えです。卒業生も駆けつけ、榊原地区内外からたくさんの参加者が集まりました。色別のたすきをかけ、きれいに整備された田んぼに、担当の色の苗を植えていきました。はじめのうちは集中して静かな田植えでしたが、わりと早い時間帯から水のかけ合いや泥団子づくりを楽しみ始め、顔や全身まで見事に泥だらけに…。その後、泥が乾燥してカピカピになる人が続出で、ところどころから、歓声と笑い声が聞こえてきました。親子で、友だちと、地域の方といっしょに田植え（と泥遊び?）を楽しむ子どもたちの姿は、とてもイキイキしていてほほえましかったです。田んぼアートの見ごろは、6月下旬から7月中だそうです。これから徐々に田んぼの稲が色づいてくるのが、楽しみです。



泥だらけ… のさかきばらっ子、集合!!